

1 学期学校訪問から学んだこと⑨

カリキュラム・マネジメント3

かつて、子ども達にパソコンを使って作らせようと提案すると「ローマ字を忘れてる」「タイピングが遅いので入力に時間がかりすぎる」「文章の内容が重要だから手書きでも十分」「パソコンは国語教育の本質からすると・・・」等の意見もありました。

しかし、右のマンガのように、子ども達の立場からすると、3年生で学習したローマ字も、それを活用する場が少なればいけないは当然です。

学習指導要領には以下のように解説しています。

・・・小学校段階ではそれらの情報手段に慣れ親しませることから始め、学習活動を円滑に進めるために必要な程度の速さでのキーボードなどによる文字の入力、電子ファイルの保存・整理、インターネット上の情報の閲覧や電子的な情報の送受信や共有などの基本的な操作を確実に身に付けさせるための学習活動を、カリキュラム・マネジメントにより各教科等の特質に応じて計画的に実施していくことが重要である。

【小学校学習指導要領解説 総則 P85】



まず、カリキュラムを見直すためには、子ども達の実態から課題を明確にすることです。1学期の学校評価のデータ等をもとに、全職員で話し合い、問題と課題を導き出しながら共通理解することが大切ですよね。

課題の明確化

